

騒音記入例

※ 本届出書は、**特定建設作業の種類ごと**に作成し、各々正本にその写しを一部添えて提出してください。
様式第9

特定建設作業実施届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

※ 法第14条第1項の規定により「特定建設作業の開始の日の7日前まで」の届け出が必要となっています。ただし、災害等により緊急に作業を要する場合には、同第2項の規定により「速やか」に届け出ることとなっています。

大田原市長 〇〇 〇〇 様

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

届出者 〒324-0041
大田原市本町〇〇〇
〇〇工業株式会社
取締役社長 大田原 太郎
電話番号 (0287) 12-3456

※ 氏名(法人にあっては代表者の氏名)の記入または本人(法人にあってはその代表者)の署名となります。

特定施設作業を実施するので、騒音規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

※ 通常の届け出は、騒音規制法第14条第1項(災害等により緊急に作業を要する場合は同第2項)に基づきます。該当しない部分(この場合は「(第2項)」の部分)は、例のとおり2本線で消してください。

建設工事の名称	〇〇〇〇公共下水道△△△△線工事			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	下水道本管	※ 次に該当する場合は、届け出が不要です。 ・ バックホウ、トラクターショベル及びブルドーザーを使用する作業で、環境大臣が指定した低騒音型(国土交通省のホームページ等参照)機械のみを使用する場合。		
特定建設作業の種類	6 バックホウを使用する作業	・ さく岩機を使用する作業で、1日に50m以上移動して作業する場合。		
特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	バックホウ 123ABC型			
特定建設作業の場所	栃木県大田原市 △△△123番地先			
特定建設作業実施の期間	自令和〇年〇月〇日 20日間 (日曜、 至令和〇年〇月〇日 休日を除く)		※ 「特定建設作業」の実施期間(全工期でない)です。 ※ 作業開始日に終了する作業の場合は、届け出が不要となります。	
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始 自 8時	作業終了 自 17時	作業日 月から金曜日	実働時間 8時間
	8	12	土曜日	4
騒音の防止の方法	作業現場を遮音用シートで囲う ※ 作業敷地境界における騒音の基準値は85dBです。			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	〒324-8641 大田原市本町1丁目4番1号 大田原市長 〇〇 〇〇 (大田原市水道部下水道課) 電話番号 (0287) 37-5921			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇工業株式会社 工事部長 黒羽 次郎 電話番号 (090) 1111-2222			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	電話番号			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号			
※ 受理年月日				
※ 審査結果				

添付書類 1 特定建設作業の場所の付近の見取り図及び案内図

住宅地図等、作業現場の敷地境界及び付近の状況が明示され並びに現場への案内が可能な図面
(縮尺又は距離を明示すること)

添付書類 2 特定建設作業の工程

当該特定建設作業を伴う工事全体の工程及び特定建設作業の工程を示した工程表

(例)

月	10																						
日	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23				
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
工 期	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
仮 設 工	■																						
掘 削 工 (バックホウ使用)		■	■	■	■	■			■	■													
埋 戻 工 (バックホウ使用)											■	■	■		■	■	■	■					

※ 本工程表で、当該特定建設作業を伴う作業の全工程を把握するとともに、特定建設作業の実施予定の確認を行います。

添付書類 3 特定施設の仕様書

使用する機械の型式、規模、能力及び騒音が分かる書類
(製造元が発行する仕様書のようなものが望ましい)